

私どもは貴校の自然に親しみ、探究しながら、自己表現をすることで(※1)、個性や能力を育む教育に魅力を感じ、志願いたします。

私どもは、将来娘には多くの困難な状況に直面しても、異なる価値観や多様性を尊重し周りと協働し、自分の力で(※2)乗り越えていける逞しさを持った人間になってほしいと願っております。

娘を育てるにあたっては、さまざまな体験活動を通じて好奇心や探究心を刺激し、他者に感謝すること(※3)、実体験を通して自ら考え行動することを心がけて促しています(※4)。

娘はチャレンジ精神があります。飼育しているクワガタを見て、餌はどれが一番好きなのかと疑問を持ち、バナナやリンゴ、昆虫ゼリーのどれが一番減りが早いのか実験をしました。目の前のことを観察するだけでなく、知りたいと感じたことを形にする自ら問いを立て答えを模索する力があります。(※5)

宿泊行事を通して、小学校生活では(※6)仲間と時に励ましあったり、異なる価値観や多様性にふれ、お互いを尊重する経験を積み重ねてほしいと願っています。

また桃李科は子どもにとって小さな社会を実感する良い教育機会(※7)だと捉えております。自然や五感を使う体験活動が多いところは、我が家の理想と通づるものがあります。まさに娘に与えたい環境を体現しているのが貴校であり、娘にとって最善の環境であると確信し、貴校への入学を志願いたします。

※1:言葉の羅列が続き、文章のリズムがよくなかったので、少し変えてみました。意図することと一致するかご確認ください。

※2:前に「協働」とあるので、自分の力よりは皆の力で乗り越えることを目指す印象を受けましたので、「自分の力で」を削除しました。

※3:「他者に感謝すること」だけ、体験の文脈から浮いているように感じます。別の文章で(独立させて)言及する方が良いかと感じます。

※4:行動するのはお嬢様であり、親が心がけられるものではないので、「促す」へ言葉を変えています。

※5:特性の打ち出し方を再考しましょう。言わんとしたいことがまだ明確な言葉に落とし込めてない印象を受けます。参考までに、結びの表現を言い換えてみました。冒頭のチャレンジ精神とは違う言葉の方がマッチすると思いますので、検討してみてください。

※6:宿泊行事に限定しない方が良いのでは??お子様の特性をどのように伸ばしていきたいですか?折角前段で、自分で試行錯誤する力があると伝えているので、その力を磨きつつどうしていったほしいかを書くといいと思います。現状のままだと、「多様な仲間や価値観に触れる」ことが唐突に出てくる印象です。

※7:学校の教育を良い/悪いと評価するのは、良い印象ではありませんので、機会に言葉を置換しました。

～性格や性質～

娘は諦めずに物事をやり遂げる力があります。年少の時、雲梯を、園の時間だけでなく休日にも練習にはげみ、諦めずに続けることで秋には最後までやり遂げることができました。また、動物園の餌やりでは友人がもっと餌をあげたいと言っているのをみて、一緒にやろうと自分の餌を分けてあげることができる、思いやりにあふれています。

※エピソードはひとつにしましょう。複数あることで印象がぼやけています。何かを成し遂げる系のエピソードは鉄板でよく目にします。その中でユニークさを出すには、お嬢様ならではの着眼点がほしいところです。なぜ雲梯に挑戦しようとしたのか、なぜ最後までやり遂げたいと努力し続けたのか。追記してみてください。そして、思いやりに言及したいのであれば、前述のやり遂げる力との関連性を出すと読み手に自然とアピールできます。(全く別のことに言及されると唐突感が出ます)自分の意思でやり遂げる力がありつつも、お友達の気持ちに配慮することもできる子です、など。